

「AIが変える授業」

AIなどのデジタル技術の急速な進化は、社会に様々な変化を与えようとしています。大学教育はその一つの焦点です。論文・レポートの質作といった負の側面だけでなく、大学教育の変革に大きな意味を持つ可能性があります。「学部教育の授業に、どのようにAIを利用することが可能なのか」「大学教育の目的である、思考能力、自己・社会認識のあり方に、AIはどのような意味をもつか」そして「人文社会系を含めて大学教職員をどのようにAIの活用に巻き込んで行くか」。こうした論点を中心に議論します。

2024年11月30日(土)
13:30~16:00

共催: IDE大学協会・千葉大学
会場: TKP新橋汐留ビジネスセンター ホール304
(東京都港区新橋4-24-8 2東洋海事ビル)
形式: ハイブリッド開催(オンラインZoom)

● 話題提供

坂村 健

INIAD cHUB (東洋大学 情報連携学学術実業
連携機構) 機構長, 東京大学名誉教授

飯吉 透

京都大学 学術情報メディアセンター 教授

● 司会

金子 元久

筑波大学 特命教授

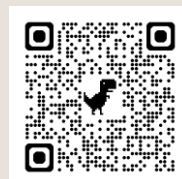
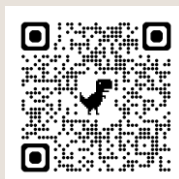
- 参加費: IDE個人会員(維持・学生), 千葉大学教職員は無料。
一般(非個人会員) 1,000円 (※オンライン参加を含む)
- 申込方法: IDE大学協会ウェブサイトの申込URLよりお申込みください
- 申込締切: 定員(会場17人, ウェビナー80人)になり次第締切

※ 詳細はIDEのウェブサイト
(<http://www.ide-web.net>)
をご覧ください。

↓ 申込フォーム ↓

<会場参加>

<オンライン参加>

問合せ先: ide-forum@ide-web.net